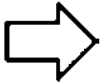












県内金融経済概況

【基調判断】

項目	前回からの変化	基調判断
県内概況		県内景気は、持ち直している。
個人消費		持ち直しが明確化している。
公共投資		持ち直している。
住宅投資		弱めの動きとなっている。
設備投資		製造業を中心に一段と増加している。
生産		横ばい圏内の動きとなっている。
雇用・所得		緩やかに改善している。

前回からの変化「」、「」は、前回判断に比較して景気の改善度合いまたは悪化度合いが変化したことを示す（例えば、改善度合いの強まりまたは悪化度合いの弱まりは、「」）。なお、前回に比較し景気の改善・悪化度合いが変化しなかった場合は、「」となる。

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行秋田支店 総務課

TEL：018-824-7802

ホームページ：https://www3.boj.or.jp/akita/

【各論¹】

1. 需要項目別動向

個人消費²は、持ち直しが明確化している。

大型小売店売上高、コンビニエンスストア販売額、ドラッグストア販売額は、来店客数の減少などが一部にみられるものの、値上げ効果により、増加している。ホームセンター販売額や家電販売額は、横ばい圏内の動きとなっている。乗用車販売は、一部で受注鈍化がみられるものの、供給制約の影響が和らぐもとで、登録ベースでは持ち直している。

この間、サービス消費は、大型連休中の観光需要の盛り上がりに加え、感染症の「5類」移行に伴う消費マインドの改善もあって、回復している。

公共投資は、持ち直している。

4月の公共工事請負金額³は、前年を下回った（前年比▲5.9%）。工事出来高ベースでは、持ち直している。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

3月の新設住宅着工戸数⁴は、前年を下回った（前年比▲46.4%）。

設備投資は、製造業を中心に一段と増加している。

3月短観（秋田県内）の設備投資計画をみると、2023年度は、全産業では3年連続で増加する計画となっている（全産業：前年度比+43.8%、製造業：同+55.6%、非製造業：同▲8.8%）。

2. 生産

生産は、横ばい圏内の動きとなっている（2月の鉱工業生産指数^{4,5}：前月比▲3.9%）。

主力の電子部品・デバイスは、横ばい圏内の動きとなっている。

食料品は、増加している。

汎用・業務用機械は、堅調に推移している。

生産用機械は、供給制約の影響などが続いており、弱含んでいる。

¹ 各論に記載の経済指標は、特に断りのない限り、秋田県の計数

² 3月のコンビニエンスストア販売額：前年比+4.6%、ドラッグストア販売額：同+5.7%、ホームセンター販売額：同+4.4%、家電大型専門店販売額：同▲5.0%（以上、経済産業省調）

4月の新車登録・届出台数 乗用車（軽含む）：前年比+16.9%（秋田県自動車販売店協会調）

2月の延べ宿泊者数：前年比+5.9%（観光庁調）新車登録・届出台数と延べ宿泊者数は速報値

³ 東日本建設業保証秋田支店調 ⁴ 秋田県調 ⁵ 季節調整済

3. 雇用・所得

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

3月の有効求人倍率^{5、6}は、低下している（1.33倍）。

2月の現金給与総額^{4、7}は、前年を上回った（前年比+2.0%）。

2月の雇用者所得は、前年を上回った。

4. 物価

4月の消費者物価指数（生鮮食品を除く総合<秋田市>）⁸は、前年を上回った（前年比+3.2%）。

5. 企業倒産

4月の企業倒産（負債総額10百万円以上）⁹は、件数、負債総額がともに前年同月を下回った（件数2件<前年比▲60.0%>、負債総額4.0億円<同▲16.1%>）。

6. 金融情勢

貸出は、前年を上回って推移している。

個人向けは前年を下回って推移しているものの、法人・地公体向けが前年を上回って推移していることから、全体では前年を上回って推移している。

貸出約定平均金利は、緩やかな低下傾向にある。

預金は、前年を上回って推移している。

実質預金（含むNCD）は、個人預金を中心に前年を上回って推移している。

以 上

⁶ 秋田労働局調 ⁷ 事業所規模5人以上 ⁸ 総務省調 ⁹ 東京商工リサーチ秋田支店調

秋田県内主要経済指標

(前年比%、億円、%)

	個人消費 大型 小売店 売上高 ※1	賃金 雇用者 所得 ※1 事業所規模 5人以上	金融								
			実質預金 + 譲渡性預金(NCD) ^{※2,3}						貸出 ^{※2,3}		貸出約定 平均金利 ※3,4 ストックベース 総合
			個人預金			法人預金			前年比	前年比	
			前年比	前年比	前年比	前年比	前年比				
2021年	0.6	3.3	44,580	4.0	30,064	3.5	9,814	2.6	21,253	0.8	0.890
2022年	2.5	▲ 1.3	45,675	2.5	30,783	2.4	10,087	2.8	21,597	1.6	0.837
2021/4-6月	0.0	7.7	44,407	6.3	29,619	4.5	9,821	11.6	21,344	3.8	0.897
7-9月	0.7	0.9	43,234	3.9	29,391	4.0	9,599	5.5	21,096	0.6	0.902
10-12月	0.5	2.3	44,580	4.0	30,064	3.5	9,814	2.6	21,253	0.8	0.890
2022/1-3月	1.5	▲ 0.9	44,066	3.9	29,896	3.0	9,579	2.0	21,215	▲ 0.3	0.883
4-6月	1.2	▲ 2.2	45,729	3.0	30,501	3.0	10,046	2.3	21,528	0.9	0.869
7-9月	3.2	▲ 1.0	44,564	3.1	30,274	3.0	9,709	1.2	21,331	1.1	0.850
10-12月	3.9	▲ 1.4	45,675	2.5	30,783	2.4	10,087	2.8	21,597	1.6	0.837
2023/1-3月	2.4	n.a.	44,501	1.0	30,392	1.7	9,518	▲ 0.6	21,594	1.8	n.a.
2022/3月	2.0	▲ 3.1	44,066	3.9	29,896	3.0	9,579	2.0	21,215	▲ 0.3	0.883
4月	2.5	1.5	44,816	3.9	30,312	3.0	10,494	4.5	21,213	0.1	0.881
5月	2.2	▲ 1.1	44,816	3.0	30,001	3.0	10,019	2.0	21,438	0.3	0.873
6月	▲ 1.1	▲ 5.1	45,729	3.0	30,501	3.0	10,046	2.3	21,528	0.9	0.869
7月	2.8	▲ 1.9	45,613	3.3	30,343	3.0	10,276	3.1	21,510	0.9	0.852
8月	3.2	▲ 0.2	45,124	3.0	30,452	3.0	9,780	2.5	21,465	0.7	0.845
9月	3.8	▲ 1.0	44,564	3.1	30,274	3.0	9,709	1.2	21,331	1.1	0.850
10月	4.2	▲ 2.0	44,614	2.4	30,456	2.8	9,757	▲ 1.9	21,344	1.2	0.839
11月	3.6	0.9	45,380	2.9	30,196	2.6	9,779	1.7	21,358	0.9	0.838
12月	3.9	▲ 1.9	45,675	2.5	30,783	2.4	10,087	2.8	21,597	1.6	0.837
2023/1月	3.1	▲ 0.9	44,591	2.2	30,495	2.3	9,618	1.0	21,386	1.2	0.845
2月	2.4	2.6	44,384	1.7	30,641	2.1	9,482	1.0	21,461	0.9	0.835
3月	1.9	n.a.	44,501	1.0	30,392	1.7	9,518	▲ 0.6	21,594	1.8	n.a.

rは訂正值。

※1 ①秋田県毎月勤労統計の常用雇用指数、現金給与総額を基に、日本銀行秋田支店が算出。

②2022年1月以降の値は2020年基準。2021年12月以前の値は2015年基準。

※2 ①国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の秋田県内店舗の集計値。②銀行勘定を集計。ただし、オフショア勘定を除く。

③実質預金は、預金から切手手形を控除したもの。法人預金は、実質預金から個人預金、公金預金、金融機関預金を除いたもの。

④貸出については、中央政府向け貸出を除く。

※3 年・四半期の値は、年末・四半期末の値。

※4 ①秋田県内に本店を置く地方銀行および信用金庫における貸出金利を貸出残高で加重平均したもの。

②地方銀行の貸出金利、貸出残高は銀行勘定の円貸出(金融機関向け貸出を除く)。③信用金庫は全国信用金庫協会調。

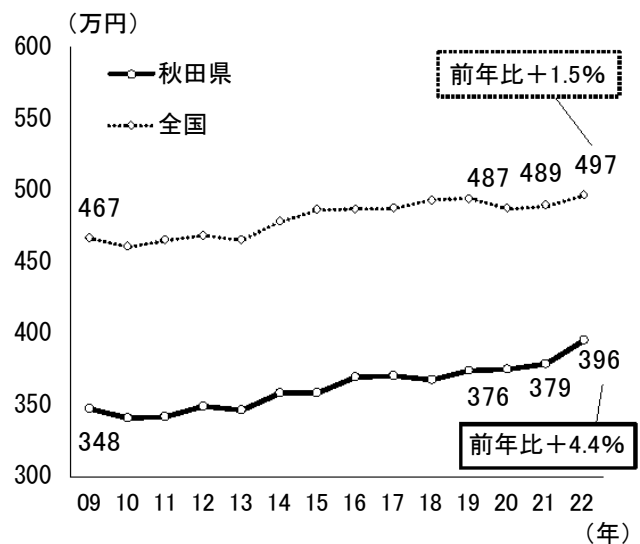
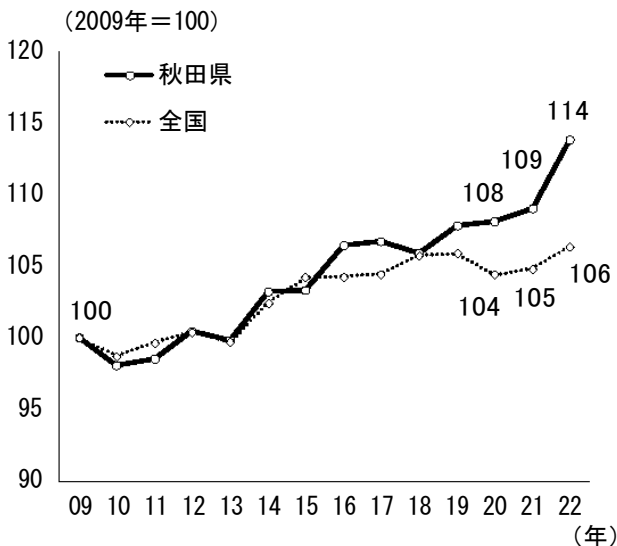
資料出所: 日本銀行秋田支店



秋田県内の一般労働者の賃金動向

- 賃金構造基本統計調査（厚生労働省）から、県内一般労働者の賃金の動きをみると、緩やかな上昇傾向にあり、近年は伸びを高めている。
- 県内は全国に比べ人手不足感が強い状況が続いており、企業は賃金を引き上げつつ、従業員の繋留や採用の強化を進めていると考えられる。

▼一般労働者（全年齢・男女計）※の現金給与総額（年間）※※の推移



※ 短時間労働者を除く常用労働者。

※※ 現金給与総額は、「きまって支給する現金給与額」の12か月分と「年間賞与その他特別給与額」を足し合わせたもの。日本銀行秋田支店が算出。

(参考) 賃金構造基本統計調査の概要

更新頻度	年次＜毎年3月下旬＞
調査対象＜事業所＞	常用労働者5人以上の民営事業所 および常用労働者10人以上の公営事業所
調査対象＜賃金＞	毎年6月分の賃金等 (賞与、期末手当等特別給与額については前年1年間)

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行秋田支店 総務課 山本・鬼頭 TEL : 018-824-7802